

都城市社会福祉施設等連絡会

都城市社会福祉施設等連絡会は、市内の社会福祉施設や学校、医療機関、行政機関などが相互に連携をとりあい、それぞれの地域において福祉活動をいっそう高めることを目的として平成5年7月に結成されました。

この組織に加入している施設等は、施設種別や規模・歴史など、また公立・法人立の経営形態も違いますが、都城市の社会福祉を向上させるために共通の目標を持って活動しています。

《設立》

平成5年7月28日

《会員数》

165施設（平成27年7月1日現在）

《構成》

- **児童関係施設部会**
（保育所・保育園・認定こども園・児童養護施設・児童自立支援施設等 66施設）
- **障害児者関係施設・学校部会**
（就労継続支援事業所・障害福祉サービス事業所・障害者支援センター
点字図書館・学校等 21施設）
- **高齢者関係施設部会**
（特別養護老人ホーム・養護老人ホーム・介護老人保健施設
介護付き有料老人ホーム等 20施設）
- **デイサービス関係施設部会**
（通所介護施設 19施設）
- **在宅部会**
（地域包括支援センター・訪問看護事業所・訪問介護事業所・グループホーム
小規模多機能型居宅介護事業所・老人短期入所施設等 39施設）



《活動目標》

- ① 社会福祉施設が蓄積している福祉についての専門的な知識・技術・機能を、地域住民のために貢献できるよう様々な研修等を行っています。
- ② 住民の方々が気軽に利用できる「開かれた施設」を目指しています。
- ③ 困った事がおきたら、「あの施設に行けば助言してもらえる」という、頼られる施設を目指しています。
- ④ 施設で働く職員がより専門性を持つための、人材育成に努めています。
- ⑤ 施設間の横の連携を深め、他の社会資源とかわりつつ、地域福祉活動をさらに推進します。

《これまでの主な活動》

人材育成

地域リーダー養成塾、地域リーダー合同研修、地域福祉推進者養成講座
管理者向け研修、全体研修会等

地域との連携

ふれあいいきいきサロン活動での協働、軽度生活援助事業での協働
地区ごとの「介護者のつどい」での協働等

表彰

市制施行80周年・ウェルネス都市宣言15周年記念式典「民間福祉」部門受賞

**今後は、次の内容についての
更なる強化を目指していきます！**

- ・認知症地域支援体制構築に向けた取組みへの支援
- ・障がい者就労支援に向けた取組みへの支援
- ・地域において生活に不安を抱える住民への支援
- ・15地区社会福祉協議会の実施する事業への参画及び協力
- ・学校プログラムへの積極的な参画
- ・災害時における協力体制に向けた取組み
- ・地域貢献事業の取組み
- ・その他関連する団体との連携

